

## 取り扱いの注意

大切な家具を長くご使用いただくために、ご使用になる上でお守りいただきたいことをまとめています。  
お客様ご自身の安全を守るために、以下に記載したお約束をお守りください。  
また、いつでも取り出せるところに保管し、必要なお読みください。

### 表示マークの意味について

- 製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。



**警告** 死亡、または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



**注意** 軽傷、または物的損害を負うおそれがある内容を示しています。

### 図記号について



**禁止** してはいけない内容(禁止)を表しています。



**必ずおこなう** 必ずお守りいただく内容を表しています。

## 家具全般に関すること

### 天然木について

天然木の無垢材、突板を使用している製品は、製品ごとに木目、節、色合いに違いがございます。下記の特徴をご理解頂けますようお願いいたします。

- オーク材 トラフ(虎斑)について**  
木材の柾目部分には天然木の証として『虎斑』という縞模様が入ります。幹が土壌中のミネラル分を吸収した際の跡がスジ状の木目となります。  
希少性の高い装飾としての証であり、現れる箇所が予測できないため必ずあるものだとご了承ください。
- ウォルナット材 木目、白太(シラタ)、節について**  
ダイナミックで重厚感のある木目は1つ1つ異なります。また木目に白い木目(白太)や渦巻きのような節があります。  
これらを活かすことでウォルナットらしい木目になりますのでご了承ください。
- オーク材・メープル・アルダー材 木目、白太(シラタ)、赤太(アカタ)、節について**  
大きな木目と、小鳥の目のような節、白い木目(白太)、赤い木目(赤太)があります。  
これらを取り除かず、混ぜることで表現されるナチュラルさを楽しみください。

### 匂いについて

- 梱包の開封時に接着剤や塗料の匂いを感じる場合がございます。お届け後数日で匂いはとれますが、気になる場合は直射日光の当たらない通風の良いところで換気を行ってください。

※接着剤や塗料はいずれも安全性の高いF4☆、F3☆ランクを使用しております。

### 木製品の反りや割れについて

- 天然木の無垢材、突板を使用している製品は、湿度や温度差により「反り」や「割れ」が生じる場合がございます。
- エアコンの風、電化製品の熱が直接あたらないようお願いいたします。
- 無垢材の天板のテーブルには、ビニールクロスのご使用は「反り」「割れ」の原因となる可能性がございますので、ご使用は避けてください。  
※天然の木材は呼吸をしているため、目に見えない範囲で動いています。湿気や乾燥により、その動きは大きくなり「反り」や「割れ」を引き起こします。  
また、ビニールのテーブルクロスを使用されますと、無垢材の天板のテーブルの場合は特に呼吸の妨げになり、それらをを引き起こす可能性があります。ランチョンマットや、綿・麻など布製のテーブルクロスをお勧めいたします。

### ご使用についてお願い

- 天板に高温・低温の調理器具や食器を直接置かないようご注意ください。(変色や水滴などによる輪染みの原因となります。)
- ワックス、化学ぞうきん、消しゴムなどの使用は塗装面にムラやくもりが出る恐れがあるため、使用しないでください。
- テカりの原因になりますので、天然木部分の塗装面を強く擦らないでください。
- 製品本来の目的と異なる使用方法ではご使用にならないようお願いいたします。
- 家具に使用しているネジ・ボルト・ナット・アジャスター・扉・蝶番などは、使用されるにつれて徐々に緩んでいきます。定期的な増し締めと、締め直しを行うことをお勧めいたします。

## 警告

- 火器や暖房器具などに近づけないでください。火災になったりやけどの恐れがあります。
- 廃棄する際は専門業者へお任せください。個人で焼却するとけがをする場合があります。
- 改造を行ったり部品を外したりしないでください。破損や事故によってけがをする場合があります。
- 本来の使用用途以外の使用はやめてください。想定されていない用途の強度やバランスは考慮されておりませんので、思わぬ破損やけがにつながります。
- 家具に不安定なものや、安定性を保てなくなるようなものを載せないでください。転倒や落下などにより、けがをする場合があります。

## 注意

- 家具の上に立ったり飛び跳ねたりしないでください。転倒や落下などにより、けがをする場合があります。
- ネジやボルトのゆるみやその他の異常を発見したまま家具の使用を続けしないでください。破損などにより、けがをする場合があります。
- 傾斜の多いところを避け、水平な場所に設置してください。ぐらつきや異常音など故障の原因になります。
- 組立商品は、必ず組立説明書に沿って組立や分解を行ってください。想定されている強度やバランスが保てなくなる場合があります。
- 家具表面にセロハンテープ、シールなどの粘着性のあるものを貼らないでください。表面材の剥がれや色落ちの原因になります。
- 直射日光や冷暖房器具などの冷温風が直接家具に当たらないようにしてください。家具の変色、変形の原因となります。
- 家具を移動させる際は、家具の上に載せている物は一度どかして必ず2人以上で持ち上げて移動を行ってください。床材を傷つけたり設置部位を破損させたりする恐れがあります。
- 壁から1cm以上離して設置してください。壁材に家具が直接触れると、家具の塗料と化学反応を起こし、色移りや変色の原因となることがあります。

- 乳幼児や介護を要する方のご使用には十分ご注意ください。転倒や落下などにより、けがをする場合があります。
- 不要になった梱包資材はお子様の手の届くところに置かないでください。ビニール系の袋をかぶると窒息する恐れがあります。
- コードやプラグが破損したまま使用しないでください。また定期的にはホコリを掃除してください。火災の原因になります。
- コードやプラグに濡れた手で触らないでください。感電の恐れがあります。
- 家具で電源コードを踏んでいないか、また設置時に壁と家具の間に電源コードが挟まれていないかご確認ください。火災の原因になります。
- 温度・湿度の変化により、無垢材の部分や突板に割れや反りが生じることがあります。加湿・除湿を行い、室内の環境を一定に保つようお願いいたします。
- 扉や引き出し、伸縮式・折りたたみ式家具などを可動させる際には気をつけてください。手や指を挟んでけがをする恐れがあります。
- 業務用としてお使いにならないでください。本家具は一般家庭用に設計していますので、業務用として想定されていません。
- 床材の種類によっては、ご購入いただいた家具を設置、使用することにより傷やへこみがつく可能性があります。フェルトやカーペットなどのご使用をおすすめいたします。
- 商品に貼られたフェルトやアジャスターは定期的確認してください。使用中に剥がれたりゆるんだりしますので、お客様ご自身でご確認ください。
- ガラス商品は様々な原因で割れることがあります。ガラスについた小さなキズや室内温度の変化、上に置いた熱いものや冷たいものが原因で突然割れる場合があります。
- 通常の衣類や整髪料などにより、毛玉が付いたりベタつきが起きたりすることがあります。使用される商品の注意事項をよく読み、正しくお使いください。
- 市販の家庭用洗剤などをご使用になる際は十分気をつけてください。使用される商品の注意事項をよく読み、正しくお使いください。

## チェア・ソファについて

### □長くご使用いただくために

ソファの中身のウレタンのへたりはお客様の個人差がありますので、集中的なへたりを軽減させるために、左右のクッションを入れ替えることをお勧めいたします。

### □すわり心地について

選ばれました布地、革によって厚みなどが異なるためすわり心地が多少異なる場合があります。展示品は多くの方が座られていますので柔らかくなっている場合があります。ご購入時には生地が多少固く感じられることもありますが、使用されるにつれてなじんでいきますのでご理解ください。

### □合皮製品のメンテナンスについて

合皮についた汚れは固く絞った濡れ布で汚れを拭き取って下さい。水分が残っていると加水分解し合皮が割れることがありますので、その後乾拭きをし水分を残さないようにしてください。水拭き、強い乾拭き、中性洗剤は、革を傷めたり変質させる恐れがあるので、ご使用は避けてください。合皮用のクリーナー（無着色）でお手入れいただくとより長くご使用いただけます。

### □革・ファブリックについて

照明や採光、生産ロットの違いなどにより、店頭サンプルとお届けした商品で多少色味が異なる場合がございます。ご使用中のソファ・チェアと同じファブリックの商品を追加購入頂いた際、使用環境や経年変化、生産ロットの違いなどにより、ご自宅の物と多少色味が異なる場合がございます。

### □生地の色移りについて

高温多湿の室内で、ソファ生地が壁紙や近くのクッションに触れていると色移りすることがあります。室内が高温になる場合には予めソファを壁から少し離すことや、室内が高温にならないように保つことをお勧めいたします。

### □本革のメンテナンスについて

本革のお手入れは、ホコリなどを掃除機で取除き、クリーニング・保護（防汚）・保革を同時に行なえる、「レザーケアキット」を使用してください。ケユカの家具製品に使用している全ての革にお使いいただけます。化学ぞうきん、ミンクオイル、溶剤（シンナー、ベンジン）、自動車用ワックスは使用しないでください。水拭き、強い乾拭き、中性洗剤は、革を傷めたり変質させる恐れがあるので、ご使用は避けてください。

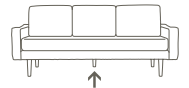


レザーケアキット LM150  
革製品のクリーニング・保護用に開発されたさまざまな製品キット。

## 警告

- ❌ 踏み台代わりに使用したり、一部の脚を浮かせて座ったりしないでください。転倒してけがをする場合があります。
- ❌ 商品の上で飛んだり跳ねたり、飛び乗ったり、不安定な状態で立ち上がったりしないでください。転倒してけがをする場合があります。
- ❌ 通常の使用人数を超えての使用はしないでください。転倒してけがをする場合があります。
- ❌ きしみやがたつき、接合部分のゆらみなどの異常を発見した場合は直ちにご使用を中止してください。転倒してけがをする場合があります。

- ❌ 必ず座面の中央に深く腰掛けてください。浅く腰掛けるとバランスを失い、転倒してけがをする場合があります。
- ❌ 体が濡れている状態で座らないでください。汚れや変色が発生したり、張り材の劣化や色移りの原因になります。
- ❌ 座面以外に背もたれや背もたれ方向に向かって座らないでください。転倒してけがをする場合があります。
- ❗ 中心脚がある商品は脚の調整をおねがいします。使用時に付くように設計しているため伸ばしても届かない場合がありますが、問題ありません。
- ❗ 張生地の素材によりお手入れ方法が異なります。メンテナンス方法が異なりますのでスタッフにお尋ねください。



## 収納家具について

### □長くご使用いただくために

組み立て設置の際、お客様のお部屋の床の状況により、商品と床のあいだに板をかませる場合がありますのでご了承ください。  
※ 壁面収納や、キッチンボードのように横幅がある製品は、目に見えないわずかな床の段差でも組み立て時の"連結"に影響がでてきます。その微調整のために行なう作業です。

### □扉、丁番の調整について

ご使用されていく過程で、多少のズレが生じます。状況により丁番の調整をお願いいたします。

### □天井突っ張りアジャスターについて

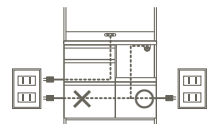
荷物の重量により天井突っ張りに隙間が出るため、ユニットの中に物を収納後、再度プラスチックライパーで増し締めしてください。

### □TV 壁掛金具の取付時の配線について

TV 壁掛金具の取付時には、TV の配線設置はいたしかねます。必要な場合は、専門業者にご依頼ください。

### □コンセントについて

壁面収納・キッチンボードに2ヶ所コンセントが付いている場合は別々の家庭用コンセントに接続してください。  
※ コンセントの絶対容量である1500Wを超えないようにしてください。



## 警告

- ❌ 上下重ね式や左右連結式の家具は、必ず連結してご使用ください。振動や引き出し、扉の開閉により商品が転倒しけがをする場合があります。
- ❌ 複数の引き出しや扉を同時に開けないでください。重心が前に偏り転倒し、けがをする場合があります。
- ❌ 開けた引き出しや扉に乘ったり、荷重をかけたりしないでください。商品が転倒、破損しけがをする場合があります。
- ❌ 上段のみに収納したり、棚の手前のみに収納しないでください。重心が前に偏り、商品が転倒する場合があります。
- ❌ 家具を持ち上げる際は、家具に収納している物は一度どかしてから二人以上で行ってください。扉や引き出しが開いたり棚板が外れたりする恐れや、中からものが飛び出しけがをする場合があります。

- ❌ 引き出しや扉を勢よく開閉しないでください。破損によりけがをする場合があります。
- ❌ 引き出しや棚板には詰めすぎないでください。底が抜けたり棚板が外れてけがをする場合があります。
- ❌ お子さまが収納内部に入って遊ばせないでください。窒息や転倒の恐れがあります。
- ❗ 中心脚がある商品は脚の調整をおねがいします。使用時に付くように設計しているため伸ばしても届かない場合がありますが、問題ありません。
- ❗ 背の高い家具は突っ張り棒や倒れ防止器具が付属していますのでかからず使用し、定期的な緩みなどを確認してください。地震などにより商品が転倒し、けがをする場合があります。

## テーブル・デスクについて

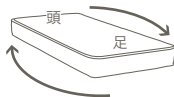
### 警告

- ⊘ テーブルの片隅に腰かけたり、寄りかかったりして荷重をかけないでください。転倒したり破損によりけがをする場合がございます。
- ⚠ 天板をビニール製のマットやテーブルクロスなどで長時間覆わないでください。湿気や化学反応で張り付いたり、変色したり、表面塗料が剥がれたりする原因となります。
- ⚠ 天板に加熱された鍋、ケトルなどを直接置かないでください。変形や変色の原因となります。
- ⚠ 天板に食器や灰皿など、底面がざらついたものを置いて引きずると天板表面がキズつきます。商品の取り扱い注意をよく確認してください。
- ⚠ 濡れた食器を長時間置いたり水分をこぼしたりした場合は、すぐに拭き取ってください。すべての表面は素材感や風合いを生かすため、表面の仕上げは完全なる防水、防汚性ではありません。水分が浸み込み表面が膨れたり剥離する場合があります。

## ベッド・マットレスについて

### □長くご使用いただくために

季節ごとの“ローテーション”をおすすめいたします。  
※ 頭部と足部を定期的に“ローテーション”することでコイルへの負担を軽減し、より長く快適にご使用いただけます。



### □換気のお願い

マットレスの湿気はマットレスやスノコ（床板）へのカビ発生の原因となります。日々の通気や換気をお願いいたします。  
※ 人は寝ている間に「200ml（コップ1杯分）」の汗をかきます。起きた後は掛け布団を外し、風通しを良くして熱気や湿気がこもらないようにしていただくことをお勧めいたします。  
※ 季節ごとにマットレスを立てかけて通気や換気を行っていただくことをお勧めいたします。  
※ お届け後にマットレスやスノコにカビが発生した場合は、保証の対象外となりますので、ご了承ください。

### 注意

- ⊘ ベッドの上での喫煙や火気使用はやめてください。火災の原因になります。
- ⊘ 使用可能定員を超えての使用はしないでください。破損や落下などにより、けがをする場合があります。
- ⊘ ベッドの上で飛んだり跳ねたり、不安定な状態で立ち上がったりしないでください。破損や落下などにより、けがをする場合があります。
- ⊘ マットレスの無い状態で、上に立ったり寝たりしないでください。破損などにより、けがをする場合があります。
- ⚠ マットレスを折り曲げたり、一点に荷重をかけたりしないでください。変形やきしみの原因になります。
- ⚠ 定期的にマットレスをベッドフレームからおろして、風を通して湿気を抜いてください。使用環境により、マットレスの裏面やスノコにカビが発生する場合があります。
- ⚠ ベッドフレームを移動する場合は、必ず分解してから移動してください。破損などにより、けがをする場合があります。

## その他の家具について

- ⚠ それぞれ個別の取扱説明書がありますので、そちらの記載に従ってください。